

記入例

受理第 平成 年 月 日	送付第 平成 年 月 日	書類調査 戸籍記載 記載調査 調査票 附 票 住氏票 通知
夫に なる人 あまお 氏名 甲野 秋夫	妻に なる人 あつの 氏名 乙野 春子	知
生年月日 昭和50年0月0日	生年月日 昭和56年0月0日	
住所 英国エディンバラ市リンバン ストリート00番地	住所 左に同じ	
本籍 東京都足立区00番地 3丁目5番地	本籍 大阪府大阪市北区00番地 1丁目2番地	
父 甲野 太郎 続柄 長男	父 乙野 次郎 続柄 次男	
母 花子 続柄 長女	母 夏子 続柄 次女	
結婚後の夫婦の氏・新しい本籍 平成0年0月0日	結婚後の夫婦の氏・新しい本籍 平成0年0月0日	
同居を始めたとき 平成0年0月0日	同居を始めたとき 平成0年0月0日	
初婚・再婚の別 初婚	初婚・再婚の別 初婚	
同居を始める前の夫の世帯 おそれる世帯 おそれる世帯 おそれる世帯	同居を始める前の妻の世帯 おそれる世帯 おそれる世帯 おそれる世帯	
夫の職業 夫の職業	妻の職業 妻の職業	
その他	その他	
届出年月日 平成0年0月0日	届出年月日 平成0年0月0日	
届出場所 甲野 秋夫	届出場所 乙野 春子	
届出理由 結婚	届出理由 結婚	

署名 甲野 秋夫	署名 乙野 春子
生年月日 昭和45年0月0日	生年月日 昭和56年0月0日
住所 英国エディンバラ市リンバン ストリート00番地	住所 左に同じ
本籍 東京都足立区00番地 1丁目2番地	本籍 大阪府大阪市北区00番地 1丁目2番地

記入の注意

- 届書はすべて日本語で書いてください。
この届出は長年保存されますので、鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
- 「筆頭者の氏名」欄には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
- 日本と外国の二つの国籍をもっている人は、日本人として本籍欄を書いてください。
当事者の一方が外国人のときは、本籍欄に「国籍何国」とだけ書いてください。
- 父母がいま婚姻しているときは、母の氏は書かないで、名だけ書いてください。
養父母についても同じように書いてください。
- には、あてはまるものに○のようしるしをつけてください。ただし、外国人と結婚する場合にはつけなくてください。
外国人と結婚する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。
- 届を出す日に同居を始める人は、その日に同居したものとしてその年月を書いてください。
まだ同居を始めていない人は、その他の欄に「まだ同居を始めていない。」と書いてください。
- 再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。
内縁のものはふくまれません。
- 夫 妻 に当てはまると思うものに 妻 のようにしるしをつけてください。
- 在留国の法律で婚姻したときは、婚姻した日から3か月以内に婚姻証明書を出して出してください。この場合は証人欄は書かず、「その他」欄に婚姻成立年月日、婚姻の方式及び婚姻証明書の署名を記載してください。
外国文の証明書には翻訳者を明らかにした訳文を添付してください。
当事者の一方が外国人のときは、在留国の法律で婚姻してから出してください。
- 未成年者が婚姻するときは、父母（養子のときは養親）の同意書を出すか、または父母がその他の欄に同意の旨を書いて署名押印してください。
- 届出人や証人の署名は、はっきりとよめるようにそれぞれ本人が書いてください。なお、外国人が外国籍で署名する場合は、その「よみかた」をカタカナで併記してください。
- 夫婦がともに日本人のときは、届書3通（新しい戸籍がつくられる場合に今までの市区町村につきりたいときは4通）、夫婦の一方が外国人のときは、届書2通（新しい戸籍がつくられる場合に今までの市区町村につきりたいときは3通）を出してください。
- 届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく指定統計第5号、厚生労働省所管）にも用いられま